

第3回
府中市ヤングケアラー啓発イベント



えが
描こう「私たちの未来」

無料です



2026年 2月21日(土)
13:00 ~ 15:30

どなたでも
参加できます!



会場 府中市市民活動センタープラッツ バルトホール

ヤングケアラーについての理解促進や、相談先の普及啓発を図るとともに、これまでのプロジェクトの歩みをお伝えしながら、参加者が新たな気付きや知見を得られる機会となることを目指します。

基調講演

13:20 ~ 13:50

テーマ ケアラーを支える意義について

●一般社団法人日本ケアラー連盟

代表理事 堀越 栄子先生



ケアラー当事者による
トークセッション

13:55 ~ 14:35

テーマ ヤングケアラー支援の現状への思い

●ファシリテーター / 友田 智佳恵さん

●登壇者 / 高岡 里衣さん

/ 高橋 唯さん

府中市内の支援関係者
によるトークセッション

14:40 ~ 15:20

テーマ 府中市におけるヤングケアラー
支援の今とこれから

●ファシリテーター /

▶文京学院大学 人間学部 人間福祉学科 准教授

奈良 環先生

●登壇者 /

▶府中市社会福祉協議会 地域福祉コーディネーター

渡邊 賢太郎さん

▶府中市立住吉小学校 校長

木下 和紀さん

申込みはこちら

締め切りは2月8日です



定員 200 人

★応募多数の場合は抽選制になります



【お問合せ】

一般社団法人 ケアラーワークス



✉ info@carers.works ☎ 042-309-5130

web <https://carers.works/>

主催 / 一般社団法人ケアラーワークス
共催 / 府中市・府中市市民活動センタープラッツ
助成 / 日本財団
協力 / 府中市ヤングケアラーネットワーク会議



第3回 府中市ヤングケアラー啓発イベント

描こう私たちの未来 タイムテーブル

プラッツ バルトホール

12:30	開 場	受付開始
13:00 ~ 13:10	開 会	市長・来賓挨拶
13:10 ~ 13:20	報 告	府中市ヤングケアラープロジェクト「これまでの歩み」 一般社団法人ケアラーワークス 代表理事 田中 悠美子
13:20 ~ 13:50	基調講演	テーマ「ケアラーを支える意義について」 一般社団法人日本ケアラー連盟 代表理事 堀越 栄子先生
13:55 ~ 14:35	ケアラー当事者による トークセッション	テーマ「ヤングケアラー支援の現状への思い」 ファシリテーター▶友田 智佳恵さん 登壇者 ▶高岡 里衣さん ▶高橋 唯さん
14:40 ~ 15:20	府中市内の 支援関係者による トークセッション	テーマ「府中市におけるヤングケアラー支援の今とこれから」 ファシリテーター▶文京学院大学 人間学部 人間福祉学科 准教授 奈良 環先生 登壇者▶府中市社会福祉協議会 地域福祉コーディネーター 渡邊 賢太郎さん 登壇者▶府中市立住吉小学校 校長 木下 和紀さん
15:30	閉 会	閉会挨拶

ヤングケアラーに関するパネル展もあります！

府中市内の活動やケアラー支援の
情報が盛りだくさん！

イベント後、
ケアラー当事者交流会を開催！
詳細は申込みフォームから



登壇者プロフィール



一般社団法人日本ケアラー連盟
代表理事 堀越 栄子

日本女子大学名誉教授。日本女子大学で教育研究に携わりながら、地元で、「自分たちのまちは自分たちの手で」と、1980年代から「おおみや・市民の会」の活動に加わる。1997年に「認定NPO法人さいたまNPOセンター」の設立に参加し、2017年より代表理事として、市民自治を進める活動を行なっている。2010年には、「ケアラーを社会で支えるしくみを作ろう」と日本ケアラー連盟の創設に関わり、共同代表理事となる。埼玉県やさいたま市のケアラー支援条例の制定にも積極的に関わり、第1期の「埼玉県ケアラー支援に関する有識者会議」の委員を務めた。現在、自治体職員や教育・福祉・医療・介護等の専門職、児童・生徒・学生、市民団体等へのケアラー・ヤングケアラー支援研修を担っている。「ケアをすることで孤独になっていないか」「心身の健康は保っているか」「ケアラーがSOSを出せる社会にしたい、自分の人生を生かされる社会にしたい」と活動している。



文京学院大学 人間学部 人間福祉学科
准教授 奈良 環

20年間にわたり家族介護を担ってきた経験を基盤に、大学で介護福祉学の教育に従事。長期の在宅介護で培った家族介護者の視点は、大学での介護課程や介護の基本など介護福祉士教育の要となる科目に反映されている。介護の質を上げることと共に、介護者の介護をしながらの人生、介護を終えた後の人生も輝くものであるよう、人材育成、研修や講演活動などを通して伝えていきたいと考えている。



一般社団法人 ケアラーワークス
理事 友田 智佳恵

小学6年生のときに母がくも膜下出血で倒れ障害を負ったことで、ヤングケアラーとなる。当時はヤングケアラーの自覚はなく、家族のためになりたい思いから、身体介護や精神的なサポートなど、自分にこなせるケアを担いながら学生時代を過ごす。現在は子育てと介護を担うダブルケアラー・元ヤングケアラー当事者として、全国の講演会や研修会にて自身の経験や想いを語りながら、全世代ケアラー支援に携わっている。



一般社団法人 ケアラーワークス

2022年2月に設立した非営利団体。現在、府中市と協働して「府中市ヤングケアラープロジェクト」に取り組んでいます。なお、本事業は、府中市と日本財団が協定を締結し実施するモデル事業です。

令和6年6月、子ども・若者育成支援推進法において、ヤングケアラーは「家族の介護その他日常生活上の世話を過度に行っている子ども・若者」として明記されました。



【会場アクセス】

- 京王線府中駅南口から徒歩1分（駅直結）
- JR南武線、武蔵野線府中本町駅より徒歩10分

【住 所】東京都府中市宮町一丁目100番地ル・シーニュ5・6階